

令和3年4月

各施設責任者の皆様

公益信託 臨床検査医学研究振興基金  
運営委員長 高木 康

平素は、公益信託 臨床検査医学研究振興基金にご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

当基金は、別紙ご挨拶状にも記載してありますように、臨床検査医学の分野において学術的貢献の期待が大きいと認められる若手研究者に研究奨励金を贈り、将来に向けて研究者を育成しようとするものであります。昭和56年に創立されました臨床病理学研究振興会の事業を恒久的に存続させるために昭和63年に公益信託として発足し、本年度で33年目を迎えております。

今年度も例年同様に、研究奨励金授与候補者の募集要項をお送りさせていただきます。

本研究奨励金は、臨床検査医学分野の研究に特化した助成金であります。萌芽的な研究や、今まであまり助成金を受けたことがない研究も大歓迎です。一時期、応募件数が少なかった時期もありましたが、近年は応募者数が増加しており、医師のみならず技師の皆さんの応募も増えてきております。

将来、有為な若手研究者を育成すべく、また臨床検査医学分野の発展に貢献できることを熱望しながら、関係者一同、鋭意努力いたしております。

皆様方の積極的なご応募をお待ちしております。

令和3年4月

## 関係各位

公益信託 臨床検査医学研究振興基金  
運営委員長 高木 康



拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、公益信託臨床検査医学研究振興基金（平成15年4月公益信託臨床病理学研究振興基金より名称を変更）は、昭和56年に創立された『臨床病理学研究振興会』の事業を恒久的に存続することを願い、厚生（現厚生労働）大臣の許可を得て昭和63年に発足しました。

爾来、今日まで、臨床検査医学分野における若手研究者に対する研究奨励（助成）事業を実施して参りました。『臨床病理学研究振興会』発足から40年目、公益信託として認可を受けてから33年目を迎えたこととなります。

また、過年度において本基金（前身の臨床病理学研究振興会を含む）より研究奨励金を授与され、その後5年以上を経過し、引き続き臨床検査医学分野において優れた業績をあげている研究者に対する顕彰事業として「小酒井 望賞」を創設し、平成2年度より実施しております。

さらに、永年にわたり臨床検査業務に従事され、とくに臨床検査室の管理運営において顕著な功績があった臨床検査専門家に対する顕彰事業として「藤田 光一郎賞」を創設し、平成15年度より実施しております。

このたび、令和3年度「研究奨励金」授与候補者ならびに「藤田 光一郎賞」顕彰候補者の募集を行うことになりましたので、同封しました下記の書類をご参照いただき、各候補者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

なお、本基金は推薦者・被推薦者の方の個人情報や、「研究奨励金」授与候補者ならびに「藤田 光一郎賞」顕彰候補者の選考のために必要な範囲において取扱い、その範囲を超えて使用することは一切ありません。

敬 具

記

- (同封書類) ①「公益信託 臨床検査医学研究振興基金」の概要  
② 令和3年度「研究奨励金」授与候補者の応募要項および申請書  
③ 令和3年度「藤田 光一郎賞」顕彰候補者の応募要項および推薦書

以 上

## 「公益信託 臨床検査医学研究振興基金」の概要

1. 目的 臨床検査医学分野の研究、技術の開発に対する助成と顕彰等により臨床検査医学の振興を図り、以って医学の進歩および医療技術の高度化に寄与することを目的とする。
2. 事業 ①臨床検査医学分野において貢献期待度大と認められる研究の奨励および研究者への助成  
②臨床検査医学分野における優れた研究業績等に対する顕彰  
③研究成果の学術誌および学会における発表の援助ならびにその研究報告書の作成  
④その他目的達成のために必要な事業
3. 当初信託財産 3億円
4. 信託管理人 渡 辺 清 明 慶應義塾大学 名誉教授
5. 運営委員長 高 木 康 昭和大学医学部教授  
運営委員 石 川 剛 生 富士レビオ・ホールディングス株式会社代表取締役社長  
(五十音順) 一 山 智 滋賀県立総合病院総長兼病院長  
東 條 尚 子 三楽病院 臨床検査科 部長  
東 俊 一 株式会社エスアールエル代表取締役社長  
三 澤 成 毅 順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床検査部技師長  
宮 地 勇 人 東海大学医学部基盤診療学系臨床検査学教授  
山 田 俊 幸 自治医科大学臨床検査部・臨床検査医学教授
6. 委 託 者 ①富士レビオ株式会社  
②株式会社エスアールエル
7. 受 託 者 みずほ信託銀行株式会社

以 上

# 公益信託 臨床検査医学研究振興基金

## 令和3年度「研究奨励金」授与候補者応募要項

### 1. 目的

本基金は、臨床検査医学（臨床病理学、臨床検査診断学、検査診断学、病態検査学等）および臨床検査分野において活躍し、学術的貢献の期待が大きいと認められる若手研究者に研究奨励金を贈り、将来に向けて若手研究者を育成することを目的とする。

### 2. 対象

臨床検査医学（臨床病理学、臨床検査診断学、検査診断学、病態検査学等）および臨床検査分野に関する研究のうち、本基金の目的に合致するもの。

### 3. 応募資格

「研究奨励金」授与候補者は、次のいずれの項目にも該当しない研究者とする。

- ① 応募締切日において年齢が50才以上の者
- ② 教授職または病院・研究所等の部長職以上の者
- ③ 過年度において本基金（「臨床病理学研究振興会」時も含む）の研究奨励金を受けた者

### 4. 助成金額

1件100万円以内

### 5. 応募方法

申請者は、所定の「研究奨励金」授与候補者申請書に候補者氏名ふりがなの他、必要事項を全て記入のうえ、下記の事務局あて送付してください。

\* 候補者氏名欄ふりがなおよび推薦者氏名欄は、必ず 自署(サイン) で記入のうえ、押印をお願いします。

\* 申請書の電子ファイル (.xls) をご希望の方は、下記ホームページより研究奨励金申請用紙をダウンロードしてご使用ください。

「H.U.GROUP」ホームページ

<https://www.hugp.com/promotionfund/guideline.html>

### 6. 締切日

令和3年6月18日(金) 事務局必着

### 7. 選考方法

本基金の運営委員会が委嘱した選考委員会において選考のうえ、運営委員会において決定する。







候補者が現在まで受けた研究助成  
(授与年度・研究テーマ・奨励団体名・共同研究者・助成金額を記入。)

研究内容(研究成果を臨床検査医学分野にどのように応用するかを含めて詳細に記入してください。)





臨床検査および本研究に関連した現在までの候補者の主な論文（10編程度を記載願います。）

（専門誌に発表済のものは、著者・標題・誌名・巻・号・ページ・年号を明記し、共同研究の場合は著者をすべて記入し、授与候補者は太字で記入してください。書ききれない場合は、次ページを使用してください。なお、論文の別刷またはコピーを添付してください。）

推薦理由

見本

推薦者

氏名

所属

職位

所在地 〒

(候補者の所在地と異なる場合は記入してください。)

必ず自署でお願いします。  
必ず記入してください。  
必ず記入してください。

印

申請者連絡先

氏名

所属

所在地 〒

TEL

eメールアドレス

本施設所属の上記研究者がこの研究奨励金の申し込みをすることを承諾いたします。

所属施設長

氏名

所属施設長とは…

研究奨励金を受けることとなった場合、研究奨励金の対象となった研究を行うにあたり、研究実施の許可を付与できる方

職印

2021年 月 日

推薦理由

推薦者

氏名

所属

職位

所在地 〒

(候補者の所在地と異なる場合は記入してください。)

印

申請者連絡先

氏名

所属

所在地 〒

TEL

eメールアドレス

本施設所属の上記研究者がこの研究奨励金の申し込みをすることを承諾いたします。

所属施設長

氏名

職印

2021年 月 日